

design by missanori izumi



井関 真人



加藤ジュンコ



佐野文彦



愛紀



つのだよしひろ



岩本 節子



翔ユリ子



安部り麻



ゆう



金谷 有亀



松宮 一葉



松本 かずこ



野村エミ



北岡 樹



柴田 乃生子



上野山 みどり



ゆきとし子



出口 佐智子



北川 太朗



Komorebi

構成・演出: 金谷有亀

音楽監督: 小室弥須彦

第9回 パリ祭 枚方

2025年

7月12日(土)

開場15時15分 開演16時

枚方市総合文化芸術センター

関西医大 大ホール 京阪「枚方市」駅から徒歩約5分
TEL: 072-845-4910

演奏者: 小室弥須彦グループ

ピアノ: 小室弥須彦 シンセサイザー: 土井 淳 ギター: 池田定男
ベース: 堺 重幸 ドラムス: 江森文男

舞台監督: 後藤 誠 (株)SSP

音響: 北 直子 (株)SSP

照明: 渡部行洋 (LINE LIGHT)

入場料 5,000円 (消費税込) (自由席)

4月1日(火) 11:00から発売開始

チケット購入・お問い合わせ

・枚方市総合文化芸術センター 1階 総合受付 (10:00~20:00) ※窓口販売のみ

・マイライフ新聞社 (平日9:00~17:00) TEL: 072-859-3332

・チケット郵送希望の方 携帯: 090-6209-3150 メール: yukipopo1024@yahoo.co.jp(ワイワイ企画)

主催: ワイワイ企画

共催: 枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体

後援: 枚方市教育委員会・マイライフ新聞社



井関 真人

東京

千葉県市川市出身 日本大学芸術学部演劇科卒業
1970年シャンソン歌手としてデビュー。以来、リサイタル、ディナーショー、CM、作詞、作曲活動と幅広く活躍。また、ベルギーのブリュッセルにある、「ジャック・ブレール資料館」には、日本人歌手唯一LP「井関真人ジャック・ブレールを唄う」のレコードが収蔵されている。1992年より毎年「リ・ル・コネクター」でのディナーコンサートを開催。2013年2月「真人の泣き笑い音楽人生」が「宗左近文芸賞」受賞。オリジナル曲「小さなシャンソンの店の片隅で」が第一興商ダムより全国カラオケ配信となる。



加藤 ジュンコ

東京

日大芸術学部卒。第一回太陽カンツォーネ・コンクール優勝。
94年よりフレレンツェ、ナポリに渡伊。2017年、通算5枚目になるCDアルバム「Abbracciammeアッブラッチャマ(抱きしめて!)」をイタリア人プロデューサー、ミュージジャンの元、ナポリにて収録。イタリアのZEUSよりCDデビュー。
2018年2月シングル「強く抱きしめて(アッブラッチャマ日本語バージョン)」を全国発売。amazonでも購入可能。
アーティスト名を加藤順子から加藤ジュンコ(JUNKO KATO)に改名。



佐野文彦

名古屋

クラシックの世界から、イタリアンポップスとの出会いにより、ポピュラーの世界へ。クラシック、カンツォーネ、シャンソン、ミュージカルナンバー、J-POPなど多様なジャンルの作品をレパートリーとする。名古屋を中心に、ライブハウスから劇場でのコンサート・ディナーショー、さらにはオーケストラとの共演等、様々なシーンで活躍中。ささやく様なバラードからスケール感のあるクラシカルな曲までを表現できる歌手として、多くのファンを魅了している。



愛紀(よしき)

名古屋

2001年に名古屋の「カフェ・コンセル・エルム」でデビュー。国内外のアーティストと多数共演を重ね、愛知万博PR隊としてハリヤローマで公演を務め、イタリアのTVに出演。各種イベントやラジオ等に出演し、歌声が企業CMに起用され放送中。2019年に全日本シャンソン協会、カンク・フェリーチェ、リブテックMS、東海市市民大学等でホール講師を務めている。ピアノ弾き語りもする。1stミニアルバム「Partager」、2nd「男と女 Un homme et une femme」をリリース。



つのだ よしひろ

大阪

10代の頃から TV・ラジオと数多くのメディアに出演。
様々なジャンルの曲を歌ってきたが、本格的にシャンソンを始めたのは、故・深緑夏代氏との出逢いにある。全国シャンソンコンクールにて2度の受賞。琴線に触れるシャンソン・カンツォーネを歌いつづけていきたいと思っている。現在、NHKカルチャー梅田校、プライベートレッスンをOffice hiros倶楽部にて 講師を務めながら東京、名古屋、大阪、京都、神戸にてライブコンサートに出演している。歌唱力にも定評があり、リリースした2枚のCDアルバム そして60th Anniversary記念DVDも好評。



岩本 節子

枚方市

1987年 千里協栄生命ホールにてコンサート
1991年 枚方青少年センターで、初リサイタル
1992年 ホテル阪神にて、レギュラー出演、枚方、高槻で教室開講
各地、ライブハウス出演
1999年 守口文化センターにてリサイタル
2006年 CD「愛しい時間」発表
2012年 枚方メサホールにてリサイタル
長女岩本さつき、三女初田悦子と共演。
歌手と共に司業も行。枚方「やすらぎ音楽祭」に参加。



翔ユリ子

寝屋川市

日本銀行、小学校教諭からシャンソン歌手へ転身。1993年デビュー以来、関西を中心に各地にて活動の場を広げ、「翔ユリ子の世界」を確立。まろやかな歌声と歌唱力は聴く人の心を捉える。声屋ルナホールでの天才歌手ジュリエットと二人の巴里祭共演。他にダニー・ブリアン、イヴ・デュティユ、アリス・ドナとの共演も果たした。今年10周年の骨髄バンク支援団体「愛のかけはし」の代表を務める。CDを4枚リリース、好評発売中。



安部 り麻

枚方市

大阪音楽大学卒業。オペラは「フィガロの結婚」、「魔笛」、「時代劇オペラ『どんじょばんに』」など、また「枚方メサイア(ソリスト)」、「フランスの声」、「想い出のあの歌」オペラの楽しみなど数々のコンサートに出演。女声合唱団ロザ、合唱団赤とんぼ、こども合唱団ソレイユの指導者としても活躍中。こども合唱団ソレイユでは、オリジナルミュージカルの作曲も手がけている。関西二期会、枚方演奏家協会会員。



ゆう

枚方市

金谷有亀氏に師事。働く女性としての日常生活から醸成された想いや願いを、清潔で、伸びやかで、芯の通った歌声を通して伝える。「平和」、「心の優しさ」、「明日への活力」を主題とし、ライブハウスやホテル、福祉施設や老人ホームなどボランティア活動も続けている。第3回浜松シャンソンコンクールでは、セ・ラ・ウィ賞第5回浜松シャンソンコンクールでは、歌唱賞でもあるブルミエ・プリ賞を受賞



金谷 有亀

枚方市

東京浅草生まれ
1993年シャンソンを歌い始める。一年間(故)深緑夏代氏に師事。
1994年守口文化センターにてデビューリサイタル。
1995年1997年門真市民文化会館大ホールにてリサイタル。
2004年天満橋フーンセンターにてリサイタル。
2006年枚方市市民会館大ホールにてリサイタル。
2008年2010年門真市民文化会館大ホールにてリサイタル。
2002年よりシャンソングムールを主宰プロデュース。
2013年より枚方パリア祭をプロデュース。



松宮 一葉

東京

北海道網走出身
札幌の銀巴里にてシャンソン、カンツォーネと出逢いシャンソンの言葉の美しさ、カンツォーネのメロディーの素晴らしさに心奪われ歌の世界へ...その後、東京銀巴里、都内ライブハウスコンサート等、現在に至る。今までの記録もなく記憶も薄れ、ただ歌うことが好きを続けている。



松本かずこ

大阪

ビクターレコードより猪俣公章氏に師事後、平尾昌晃歌謡教室一期生としてデビュー、1989年に再デビュー後藤田まこと氏の全国ディナーショーゲスト出演、TV東京「わが心の歌」歌手として2年間レギュラー出演。2008年よりシャンソン本場パリで6回ワンマンコンサート開催、2021年10月コロナ禍の中オランダ劇場でダニエル・バルダをゲストに迎えデビュー30周年コンサート開催。去年デビュー35周年記念5枚目シングル「パリアムール」日仏同時発売。



野村 エミ

京都

同志社大学在学中よりシャンソンを故・菅美沙緒氏に師事。
京都のライブハウスでプロとして歌い始める。
その後、シャンソニエ・シュウのオーナーでシャンソン歌手の故・堀内周氏に師事。
オフィス・シュウ・シャンソンフェスティバルにはレギュラー出演。
その他、京都を中心にコンサート、ライブハウス、ホテル等で歌う。
オフィス・シュウのシャンソン教室の講師を務める。



北岡 樹

大阪

1987年よりシャンソンを学び始め、1990年大阪のシャンソンの老舗ジルベールベコーのオーディションの合格を機にプロ歌手となる。97年初ソロリサイタルをドーンセンターで開催し好評を博す。その後毎年リサイタルを、ブルーノート、リサイタルホール、イシハラホールなどで開催する。昨年はパリのテアトルでのコンサートにも参加して好評を博す。現在、歌の指導、体の修正とともに表現を重視し、「表現塾」を主催して後進の指導にもあたっている。



柴田 乃生子

兵庫

1995年シャンソンと出会い1998年日本アマチュアシャンソンコンクール全国大会を経てプロ活動開始。2000年シャンソンのタペ・コンクール部門(グランプリ) バリ行きを獲得並びに大阪府知事賞受賞。
同年日本シャンソン協会コンクールヴァージョンにて正会員となる。
全国のライブハウス、コンサートシーン等にて活動中。現在、後進の指導に力を注ぎ、また 2022年より九州盲導犬支援の会を立ち上げコンサートを開催。



上野山みどり

兵庫

愛知県出身
大阪「ロイヤルホース」第一回ジャズヴォーカルコンテストで優勝。
その後シャンソンと出逢い、日本語の歌詞に込められた言葉に魅了される。
2001年より三田チャリティコンサート『パリア祭』を10年開催。
2009年初アルバム『夢のかけら』、2018年セカンド『Love...』をリリース。
同時に大丸心斎橋劇場にてリサイタルVol.4を開催。
現在、関西を中心に東京・名古屋のライブハウスにも精力的に出演中。
また、三田でシャンソン&ポップス教室を開講している。



ゆき とし子

兵庫

故深緑夏代氏の教えで「シャンソンの心を伝える」をテーマに有名ホテル、有名ライブハウスに出演し始める。大阪シャンソンフォーリー、東京ランデブーシャンソンフォーリー、深緑夏代追悼公演、サンケイ巴里祭、京都発売達の巴里祭に出演。大阪ヌーボバリエ祭でイブ・デュティエ、震災チャリティーコンサートで故桑名正博氏、京都盲導犬コンサートでは、美川憲一、宝田明、ペギー葉山、山本リンダ、と共演し現在に至る。



出口 佐智子

大阪

1993年 出口美保氏に師事
1997年 シャンソニエ ジルベール ベコー出演
2007年 ブルーノート サチコシャンソンライブ
高浜町文化会館
若狭高浜音風流 サチコシャンソンライブ
2012年 東京赤坂 シャンソニエ プン出演
2014年 渡辺歌子氏に師事



北川 太朗

兵庫

兵庫県在住の牡羊座。武骨にシャンソンを歌う。好物は山芋とろろ。初恋は松坂慶子。大学時代は芝居に明け暮れ、社会に出てからは路上独り語りを40歳まで続けた。その後出口美保に師事。「シャンソニエジルベールベコー」のカウンターボーイを経て2019年ステージデビュー。コミカルナンバーや激情的なシャンソンを、時には独自の訳詞で歌い、関西中心に幅広く活動中。2025年末にCD発売予定。趣味は道の駅巡り。



Komorebi

兵庫

兵庫県立宝塚北高等学校演劇科卒の同級生である、向井陽実と佐々木ひかるが2024年5月にユニットを結成。komorebi・コモレビ・というユニット名は「今はまだ小さい微かな光だけれど木漏れ日のように優しくナチュラルに私たちらしく歌っていきたい。」という思いを込めている。現在ソロでもシャンソンのライブやコンサートに出演中。若い世代にシャンソンの魅力を知ってもらうきっかけになるようなライブを企画している。